



梶中学校だより

令和5年 3月 1日

住所：梶町4-28-5

電話：06-6902-0813

早いもので今年も2か月が過ぎ、3月となりました。3月は、それぞれの学年においてのまとめの月です。合わせて、次の学年への準備をする月でもあります。1年生と2年生は、今日から学年末テスト。今持てる力を最大限発揮して頑張してほしいと思います。3年生にとっては、次のステージへの進路先が徐々に決まってきましたが、一番多くの生徒の進路先を決定する公立高校一般選抜が3月10日といよいよ近づいてきました。体調に気をつけながら学習のまとめを行ってください。

さて、3年生にとって、第53回卒業証書授与式まで今日を入れて、登校日は10日となりました。先日、国・府・市の基本的な考え方に基づき、梶中学校としての式におけるマスクの取扱い等についての考え方を示したプリントを3年生の保護者へ配付いたしました。考え方を簡単にお伝えしますと「参加生徒及び教職員につきましては、合唱を行う際以外はマスク着用を任意（原則は、マスクを外す）」です。第53期生は、入学した時からマスク着用が必須であったことからマスク着用が習慣化しています。マスクを外すことを強いることはいたしません。義務教育最後の授業である卒業証書授与式を晴れ晴れとした笑顔で臨んでほしいと考えています。

金融教育を実施しました！！（3年生）

24日（金）の5・6時間目に、株式会社マネイクの代表取締役で、兵庫県伊丹市の教育委員でもあられる「西岡 奈美」さんを講師として招聘し、金融教育（お金の事）を学びました。西岡さんは、ファイナンシャル・プランナーというお金にまつわるお医者さんという立場ですので、白衣を着用しての講演でした。当日は、2クラスずつの実施となりましたので、ランチルームを活用しました。守口市教育委員会からは太田教育長も参観にいらっしゃいました。

まず、社会科の公民の授業で行った内容を復習し、「お金とは？」を学びました。「お金は人類最大の大発明（欲しいものを交換する簡単・便利な道具）」とのことでした。次に「人生にかかるお金」として、各自がライフイベントに係る金額を、班の子と相談しながら計算をしました。

何人かが発表してくれましたが、「夢」にかかる金額に大きく差がありましたので、億を大きく超える生徒もいれば、1億に満たない生徒もおり色々でした。

その際に説明されておられたのが、イベントへむけての目標を立てることが大切であり、途中からでは難しいので、働き出した時から、手取りの20%を貯蓄に回すと急な出費があっても対応出来るだろうとのことでした。また、お金は働いてこそ受け取れるものであり、「お金はありがたいの印」ともおっしゃっておられました。学んだことをぜひとも今後にも生かしてほしいと思います。



「感謝と一緒におカネは世の中を巡る」

<お知らせ> 守口市の施策として、ホームページが今日からリニューアルされます。学校のホームページもリニューアルされています。しかしながら、学校のデータ移行作業が上手くいっておらず、掲載していたデータが移行出来ない文書（令和5年掲載文書）もあります。ホームページは見ることは出来ますので、ご不便をおかけいたしますが、ご了承くださいませようお願いいたします。